

2019

8月号

あさお市民活動レポート

令和1年度麻生区地域課題対応事業
「あさお市民活動レポート」第2巻第24号
発行日：令和1年8月1日

あさお
るねずAsao
Friends

発行元：認定NPO法人あさお市民活動サポートセンター

「おもちゃと遊びで
世代間コミュニケーションⅢ」

おもちゃと遊びの会

おもちゃ作りと遊びを通して、世代間を超えたコミュニケーション作りを図り、また「木育」活動を広め、子どもたちに「木」の持つぬくもりや優しさを伝え、そこから自然に対する心を育みます。
本年度は手作りによる「もの作り」の大切さや楽しさ、手足を動かしての遊びの必要性や喜びを、子どもから大人までのすべての世代に伝えていきます。

1

おもちゃと遊びの会



「皆さんに声をかけて地域の仲間作りをしたい」「他の団体と一緒にやって行うことで、活動の範囲を拡げたい」などを目指す団体に対して、平成20年度から助成をしている「麻生区地域コミュニティ活動支援事業」。
5月8日に麻生市民交流館やまゆりでプレゼンが行われ、審査の結果、5団体に助成が決定しました。

新しい企画が2つも

多くの区民が参加することを期待

令和元年度の支援事業が決定！

3

「音楽で繋がろう！輝こう！」

音楽で笑顔！プロジェクト

第3回うたごえサロン

開催日時：11月2日(土)12～17時(予定)

開催場所：麻生市民交流館やまゆり

内容：ギター伴奏に合わせ、唱歌や昭和歌謡を歌唱。インドネシアの竹楽器の演奏体験。大切な写真をテーマに語りあうコーナー、アロマを使用したハンドマッサージコーナーも開設。

※詳細は団体のホームページで要確認
<https://www.ongaku-de-egao.jp/>

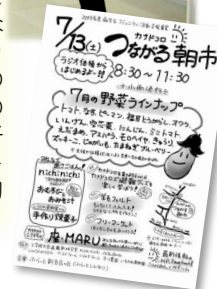
「ふらっと親子で
新百合ヶ丘を楽しもう！」

ふらっと新百合ヶ丘

新百合ヶ丘は新宿や横浜へのアクセスが便利で、麻生区に住んでいてもなかなか街と繋がることが少ない現状があります。街を好きになるためには、自分の街を知ること。麻生区、近郊に住む街の方や農家の方に教えて頂きながら、親子で楽しめるワークショップやイベントを通して農育・食育を育むことを大切に、街の魅力を再発見。

2

ふらっと新百合ヶ丘



5

New

福祉応援 / 王禅寺フリーマーケット

福祉応援 / 王禅寺フリーマーケット実行委員会

開催日時：11月24日(日)9～15時

開催場所：田園調布学園大学体育館(雨天決行)

出店資格：麻生区在住の個人や地域活動団体、地域で営業の小売の方

申込方法：*設置場所にある申込用紙・応募箱でのみ受付

申込期間：10月10日(木)～10月31日(木)15時回収分まで

募集店数：約80店舗 申込多数の場合は抽選

抽選結果：当選者には11月1日までにメールで連絡

*設置場所(専用の申込用紙・応募箱を10月10日から設置)

- ① ローソン / 王禅寺東交差点前店、東百合丘3丁目店
- ② ファミリーマート / 王禅寺西店、百合丘3丁目店
- ③ いなげや / ヨネティー 王禅寺前店
- ④ ゆりストア / 百合丘本店、王禅寺中央店

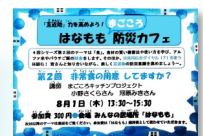
地域住民が楽しく集える場を提供。リデュース、リユース、リサイクルなど3Rの目的に加えて、出店寄付金は運営実費を除き、全て福祉団体へ寄付する。

New

食を切り口とした
「地域密着型」防災啓蒙活動
まごころキッチンプロジェクト

自然災害や緊急時、非常時を乗り越えられるよう、各自それぞれが備える【自助】、ご近所と助け合う【共助】を広めることを目的に活動。多くの方が防災に興味・関心を持ってもらえるよう、飲食店同士のネットワークを構築しながら、「食」を切り口として「地域密着型」防災啓蒙活動を行う。

4



8月17日にイベントを開催

力まず、ゆったり動いて健康に

恵成会

「目指せ！ 元気な90代」を合言葉に、心身を調（と）のえる運動の練習に励むグループだ。ゆったりとした優雅な動きで知られる健康太極拳の会である。

武術であり、スポーツであり、健康法でもある太極拳。代表として指導にあたる田代えり子さんは17年前から始めて奥深さに惹かれるようになり、本場・中国にもたびたび通って研鑽を積んできた。中国武術段位を取得し、少林寺、西安での大会で金メダル獲得の実績も残している。



田代先生の指導のもと、ゆったりと舞う会員たち（麻生スポーツセンターで）

恵成会をつくったのは3年前。最初は3人でのスタートだったが、現在は、シニア層を中心とした60人余の会員が、田代さんの教えのもと、麻生スポーツセンターなどで練習に取り組んでいる。

「調心、調息、調身」の三調が太極拳の基本。ゆったり動きながら心、呼吸、身体を穏やかに調えていく。「力まず、自然に、流れに沿って動いていきます。体のあらゆる部分を

使うんです。運動量も多いですし、筋力もアップしますよ」と田代さん。

脳の活性化、体幹の強化、自然治癒力や新陳代謝の向上と、さまざまな面で役立つという。「ゆるやかに体幹が鍛えられる感じ。すごく気持ちがいいですね」とその効果を語るの、創設メンバーの一人である森田恭子さんだ。

「太極拳を通して麻生を健康な街に」というのが田代さんの願い。「いずればあちこちの公園でも」と夢をふくらませている。

取材・文 区民記者 佐藤次郎

コンディショニングヨガで心身爽快

虹の会

「虹の会」は、コンディショニングを目的にヨガを行うサークルである。

ヨガの目的は、正しい姿勢と深い呼吸で瞑想やアーサナ（ポーズ）を行い、心をケアすることにある、結果的に筋力や柔軟性が増し、免疫力などの改善も期待できると指導者の土屋みな子さんは語る。

レッスンは和やかな雰囲気

のなかで、正しい立ち方、意識するポイントなどのほか、体の痛みで通常のポーズが難しい人には、無理のないポーズを助言するなど、参加者の体調に応じたきめの細かい指導が行われていた。

自身も誤ったトレーニングだけがをした経験を持ち、「ヨガ安全指導員」でもある土屋さんは、常に効果的で安全な

指導を心がけているそうだ。また、レッスンの最後には、アロマテラピー検定1級の資格をいかし心地よい香りのなかでリラクゼーションを行っている。

レッスンの効果について会員の人は、「以前より体が軽く感じるようになり、お腹もへこんできた」、「よく眠れ、朝の目覚めもさわやか。心身ともにリフレッシュできている」、「足の冷えが軽減した」、「背筋が伸び、姿勢が良くなった」などの感想がきけ

DATA 恵成会

代表：田代 えり子
連絡先：Tel. 090-2200-4361（田代）
設立：2016年3月
会員：61名（40～80歳代） 指導者・スタッフ8名
入会金：1000円
会費：500円/1回（※麻生スポーツセンターの場合）
活動日・活動場所：月曜（麻生スポーツセンター武道室、月3回程度）、火・水曜（百合ヶ丘・Tスタジオ）

DATA 虹の会

代表：田中 英子
連絡先：Tel. 070-4111-8977（田中）
設立：2017年6月
会員：15名（女性13名・男性2名）
会費：1000円/1回、体験レッスンは500円（要連絡）
活動日：毎週1回
原則として木曜10時～11時20分
または14時～15時20分（要確認）
活動場所：麻生市民交流館やまゆり

レッスン後の記念写真。全身体調グー、背筋もピン。前列右側が講師の土屋さん



た。体験レッスンもできるので（事前に連絡のこと）、参加されてはいいかどうか。

取材・文 区民記者 仲原照男

誰でも手話のできる世の中に

手話サークル つばさの会



講師の動きを見逃さないよう必死に学ぶ会員

目で見て覚えてもらうのが、この会のやり方。手話は手の形や動きだけでなく顔の表情や向き、視線、身体の動かし方にも意味があるという。教わる会員たちは講師の動きを見逃さないように目をこらし、自分でも手を動かしながら必死に学ぶ。静かに進行する中で、時には笑い声もあがり、熱気の方に和気あいあいの空気が流れる学習風景だ。

手話を教えるサークルとして30年以上の歴史を持ち、これまで1000人以上が学んでいる。会の目的は「手話の啓蒙とろう者の理解、文化の違いを感じることで、会に通うのは若者からシニア、健常者、耳の不自由な人と多彩だ。

手話通訳を目指す人、ボランティアで活躍したい人、自分の身近にいらるう者と交流したい人など、講座に通う目的もさまざま。

講座は入門、初級、中級と3クラスあり、講師は6人(全員がろう者で、会社員が5人、主婦が1人)で、3人が交代で対応している。「教材は使わず、

「言葉の交換」を通じ、新しいコミュニティを

グローバルカフェ×オリパラ

日本人と外国人が互いの言語を学びあうことを目的としたインターナショナル・コミュニティが、2018年3月に、新百合ヶ丘に生まれた。(現在メインの言葉は日本語

と英語。)

主催した千葉駿さん(32)は、2017年から英国に一年間在住。生活や文化の違いに戸惑うことが多かったときに、家族で地域コミュニティ

DATA

手話サークル つばさの会

代表: 神宮寺 澄人
事務局: 高橋 美穂
連絡先: tubasanokai2015@gmail.com
設立: 1982年
会員: 38名(男性11名・女性27名)
入会金: なし
会費: 400円/月
活動日: 毎週水曜 19時~20時30分
活動場所: 麻生市民館会議室

取材・文 区民記者 三好一義



表現豊かに語る講師の菅原さん

菅原利治さんが熱く語ってくれた。

の交流会に参加、丁寧に対応してもらい、孤立することなく充実した海外生活をおくることができた。この経験が活動の原点になっている。

帰国したときに、川崎市が2020年のオリンピックに英国代表のホストシティになるというのを聞き、「家族が受けた恩返しができるきっかけになるかもしれない、何か協力できないか」と、近所の公園で出会ったアメリカ人のパパ友やイギリス人の知人に声をかけスタート。現在、LINE登録者は165名となった。

定例会には30名(うち外国人10名)ほどが参加。数名のグループにわかれ、英語だけの時間を20分、日本語だけの時間を20分、席替えをして「言葉の交換」をしながら交流を深めている。とりあえず、ラグビーワールドカップとオリンピックのボランティアをすることを計画している。



「開催日・場所はインターネットで確認して欲しい。より多くの麻生区民

子どもたちも参加して交流

DATA

グローバルカフェ×オリパラ

代表: 千葉駿
連絡先: globalcafeoripara@gmail.com
設立: 2018年3月
登録者: 165名、スタッフ9名
入会金: なし
会費: 500円(場所代・茶菓代、高校生以下は無料)
活動日: 月2回 土・日曜 Facebook*で要確認(予約不要)
活動場所: しんゆり交流空間リリオス、しんゆりアートパークス、麻生市民交流館やまゆり
* <https://www.facebook.com/globalcafeoripara/>

取材・文 区民記者 植木昌昭

や、あらゆる国の人たちもコミュニティに参加して欲しい。」と千葉さんは語った。



最後に全員で記念撮影(麻生市民交流館やまゆりにて)

突撃レポート

楽しく描けば、おしゃべりもはずむ

順絵手紙教室



仕上げた作品を手に満足気な笑顔

森安順子さんはもともと書をたしなんでいたが、1996年に絵手紙講座に応募して絵手紙を知り、2年後に順絵手紙教室をはじめた。絵手紙は、心を描き出すものなので上手い下手はない。手紙なのでとにかく出すことが上達の秘訣とのこと。

教室はまず色々な太さで直線や丸を描く腕ならしからはじまった。筆使いを重んじるので時間をかける。次に各自が持ち寄った草花や野菜を輪郭から書いていく。続いて彩色するが、花びらや葉などの周辺を濃く、

中央を薄く、花束などは下を濃く、上は薄くすると見栄えがする。熱意にもよるが半年から1年で描けるようになり、その日の気分次第だが2時間で1枚から3枚が仕上がる。バースデーカードや礼状、お見舞いなどでどんどん使うと意欲がわき上達する。

作品は朝日新聞、読売新聞などに応募し、ときに紙面を飾る。年1回は横浜銀行柿生支店で発表し、麻生市民館のギャラリーで展示することもある。

和気アイアイ、おしゃべりしながら楽しんでる。見学自由、ぜひ訪れてほしい。

取材・文 区民記者 中島久幸



電車のなかでも描きます (森安先生)

DATA

じゅんえてがみきょうしつ

順絵手紙教室

代表: 森安 順子

連絡先: Tel. 044-955-5423

設立: 1998年11月

会員: 15名 (男性1名・女性14名) 50~80歳代

入会金: 1000円

会費: 1000円/月

活動日: 毎月第2金曜 13時30分~15時30分

活動場所: 麻生区役所柿生分庁舎 (柿生駅から徒歩5分)



その日の作品を先生が講評して終わります

取材申込受け付けます!

「活動を紹介して欲しい」「イベントを取材して」
そんな声に区民記者が応えます。
お申込み内容を編集会議で検討したうえ
改めてご連絡させていただきます。

●応募条件

麻生区を拠点に活動している。または、麻生区在住・在学・在勤者が活動に参加している。

●申し込み方法

- ① 団体名
- ② 代表者名
- ③ 連絡先(電話・FAX・メール)
- ④ 活動内容(イベントの場合は開催日時・料金・内容)を、「あさお区民記者」宛てにFAXまたはメールでご連絡ください。

FAX.044-951-6467

Mail info@asao-ku.net

※但し、選挙、政党・政治団体など政治活動に関わるもの、宗教団体による布教推進を目的とするもの、プライバシーの侵害や業務妨害のおそれのあるもの、差別を助長するものは掲載できません。

あさお区民記者クラブ

「区民による 区民のための 情報発信」を目的に活動。
過去の記事や取材後記はホームページをご覧ください。
<http://www.asao-ku.net>

